

31教義第1154号
令和2年3月1日

各市町村長
殿
各市町村教育委員会

愛知県知事 大村 秀章
愛知県教育委員会
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業期間中における
小学校への「自主登校教室」の設置について（通知）

2月27日（木）の安倍総理大臣からの要請を受け、本県においても、3月2日（月）から春休み期間の開始まで、小・中学校を臨時休業するよう、2月28日付けで各市町村教育委員会に通知したところですが、突然の長期間にわたる臨時休業に対して、特に、小学生を持つ共働きやひとり親の御家庭などにおいて、子供の預け先が確保できないという状況が生じております。

つきましては、臨時休業期間中に、小学生の保護者が希望する場合には、児童が通常の就業時間内に自主的に登校して自習等を行える「自主登校教室」（別紙参照）を小学校内に設け、万全の感染防止措置を施した上で、児童の居場所を確保するようお願いいたします。

各市町村におかれましては、極めて短時間の中で、臨時休校への対応に追われているところと思いますが、是非、この要請の趣旨を御理解いただき、児童の安心、安全な居場所確保に向け、早急に取り組んでいただきますようお願いいたします。

担 当 愛知県教育委員会
義務教育課主幹（伊藤孝）
電 話 052-954-6790（ダイヤルイン）
F A X 052-954-6963
電子メール takaaki_itou@pref.aichi.lg.jp

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業期間中における 小学校への「自主登校教室」の設置の要請について

共働きや一人親家庭などの留守家庭における小学生の居場所を確保するため、小学校への「自主登校教室」の設置を要請する。

1 要請内容

(1) 設置期間 3月2日(月)以降春季休業開始日までの一斉臨時休業期間

(2) 対象 小学校1年生から6年生まで

(3) 「自主登校教室」のイメージ

小学校の一部を開放し、参加を希望する児童が、自分で用意した教材等を使って自主学習する。監督については、当該校の小学校教員が行う。参加児童の人数や教室の換気、咳エチケットや手洗い等、万全の感染予防措置を講じた上で実施する。

(自主登校教室の設置方法例) …各学校の状況に応じて実施

- ・ 保護者へ案内を出し、自主登校教室への参加希望をメールや電話等で把握する。その際、登下校の時間や方法等も把握し、安全を確保する。
- ・ 登校してきた児童に対して、活動する教室を指定する。監督を担当する教員については、校長が割り振る。休業中であっても、教員の業務となる。
- ・ 担当を割り振られた教員は、参加希望児童の出欠席や登下校について把握する。
- ・ 給食は実施しないため、昼をまたいで滞在を希望する児童の保護者に昼食を用意するように依頼する。
- ・ 当該小学校は、自主登校教室の日課表や保健安全に関する連絡体制を作成する。
- ・ 日課表を基本として各自で自習する。文部科学省から「家庭学習の工夫及び教材例」が示されているので、自宅にいる児童と同様の内容を自習する。

2 今回の要請理由

- ・ 新たに放課後児童クラブ(学童保育)への入所を希望する共働き家庭やひとり親家庭などの児童が定員や感染予防上の観点から、入所が困難なことが見込まれる。
- ・ 放課後児童クラブに比べ、学校という広い施設で居場所を確保することにより、感染のリスクが軽減される。
- ・ 通い慣れた学校内で、教員の監督の下、児童が日中を過ごすことができ、保護者に安心感を与えることができる 等。

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業期間中 における小学校への「自主登校教室」の設置についての 知事メッセージ

2月27日（木）に、安倍総理大臣からの要請を受け、本県においても、3月2日（月）から春休みの開始まで、小・中学校を臨時休業とするよう、各市町村教育委員会に通知したところです。

しかしながら、突然の長期間にわたる臨時休業に対して、特に、小学生を持つ共働きや、ひとり親の御家庭などから、子供の預け先が確保できないとの声が上がっています。

子供たちが、日中を安全、安心に過ごしながら学習を継続し、その間、保護者の皆様が安心して仕事に従事できるようにしていくことは、地域の行政を預かる者の使命です。

そこで、この度、私は、3月2日（月）以降の臨時休業期間中において、小学生の保護者がお子さんの学校への自主登校を希望する場合には、小学校の校内に、通常の登校時間内で「自主登校教室」を設け、感染防止措置を十分に施した上で、児童の居場所を確保するよう、各市町村長及び教育委員会に要請させていただくこととしました。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、児童が安心して学べる居場所をしっかりと確保し、特に小さなお子様を抱える保護者の御負担を少しでも軽減できるよう努めてまいります。

2020年3月1日
愛知県知事 大村秀章